

立教大学は市のご理解とご支援により、市内に新たに「立教大学陸前高田サテライト」を開設することになりました。市広報では「立教大学陸前高田サテライト通信」として、引き続き本学の活動を紹介していきます。あらためまして、今後ともどうぞよろしくお願ひします。

これまで立教大学は、岩手大学とともに『陸前高田グローバルキャンパス』を8年間にわたり共同管理してきました。その間、多くの皆さんに旧高田東中学校の校舎を活用した本キャンパスを利用していただき、愛称を「ゆめキャン」と決めていました。が、いつの間にか「グロキャン」という呼び名で親しまれるようになりました。自由に利用できる電動マッサーチェアのあるラウンジは、作業をしたりグループで話し合うには最適の場でした。その他にも、高田・今泉・長部の昔の街並みを再現した神戸大学製作の『陸前高田市街地模型』を常設展示するなど、多くの人に利用していただけるよう努力してきました。

令和2年3月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により人が集まること自体が困難になり、私たちも直接陸前高田に行くことができずもどかしい時期を過ごしました。

令和7年3月末で「陸前高田グローバルキャンパス」は閉所となりましたが、立教大学としては引き続き陸前高田市における教育・研究活動を継続し、市に対して新たな活動拠点の設置をお願いしてきました。



陸前高田高等職業訓練校

葉はそれほどのインパクトがあるのです。ぜひ、積極的に若者に陸前高田のことを教えてください。ただそればと思いません。どうぞよろしくお願ひします。



立教大学陸前高田サテライト

- 開所記念シンポジウムを開催します！**
- このたび開所記念シンポジウムを行いますので、お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。
- 日時：7月13日(日)午後3時～4時30分
場所：市コミュニティホール シンガポールホール
- 内容：**
- ① 開会挨拶(立教大学 総長 西原 廉太)
 - ② 立教大学の取り組み(立教大学 陸前高田サテライト長 松山 真、地域連携コーディネーター 岡崎 智子)
 - ③ 取組報告(立教大学 学部生2名)
 - ④ パネルディスカッション(立教大学 陸前高田サテライト長 松山 真、立教大学 学部生2名)
 - ⑤ 閉会挨拶(陸前高田市長 佐々木 拓)
- 参加申込：不要**
- 問い合わせ先：**市役所企画政策課 広報係(内線332)

問い合わせ先 立教大学陸前高田サテライト事務局 ☎03(3985)4967

本市は、令和元年(2019年)7月に「SDGs未来都市」に県内で初めて選定されました。「その先の笑顔のため、いまできること」編では、本市でSDGsの達成に向け積極的に取り組んでいる人・団体、関連イベントなどを紹介しています。

- SDGs GOAL 10 人や国の不平等をなくそう
- SDGs GOAL 11 住み続けられるまちづくりを
- SDGs GOAL 16 平和と公正をすべての人に
- SDGs GOAL 17 パートナリーシップで目標を達成しよう

普段の仕事の内容を教えてください

平日はあすなるホームでわかめの加工などの仕事を行い、休日にはアトリエで絵を描いています。また、市内外での展示会や市内中学校でのワークショップも行っています。

SDGsに関する主な取組内容を教えてください

絵を介して障がいのある人への理解が広がることを願い、さまざまなことに取り組んでいます。その一つとして、アトリエを障がいのある人でも安心して来ることができるサロンとして開放し、つながりを感じられる居場所づくりを進めています。

SDGsに関する取り組みの展開、目標などがあればお聞かせください

今後は学校でのワークショップや講義、市内での展示機会を増やしたいと思っています。子どもの頃から障がいがある人と触れ合うことで、そうした人が身近にいることが当たり前になる、そしてお互いが「壁」を感じる事がなくなり、分かり合える社会を目指していきます。

これからの陸前高田市をどんなまちにしていきたいですか

さまざまな人がお互いの個性を認め合い、隠さなくてもよいまちを目指し、障がいの有無に関わらず誰にでも優しい、「ノーマライゼーションという言葉のいらぬまちづくり」を推進していきたいと思っています。

大阪・関西万博で田崎飛鳥さんの作品が展示されています



『森の道-青い森』
(写真提供：虎の子スタジオ)

田崎飛鳥さんの作品『森の道-青い森』が全長約13mの巨大壁画アートとして大阪・関西万博で展示されています。

本作品は、直立する樹々の間を吹き抜ける涼やかな風とともに、生命が静かに息づくような景色が描かれています。

大阪・関西万博会場内の緑地プロジェクト「静けさの森」エリアに隣接する建築物の外壁に、10月13日(月・祝)まで展示されていますので、万博を訪れた際はぜひご覧ください。

アトリエ 田崎
作家 田崎 飛鳥さんとご両親



右から2番目が飛鳥さん
中央の作品は『森の道-青い森』の原画